

青森県景気ウォッチャー調査特別調査（令和3年4月期）

新型コロナウイルス感染症による県内の景気への影響に関する調査について

1. 概要

新型コロナウイルス感染症が世界的に流行し、国内外の社会経済や、本県の地域経済及び県民生活に大きな影響を与えていることを踏まえ、新型コロナウイルス感染症が県内の景気に及ぼす影響について、青森県景気ウォッチャーを対象に特別調査を行った。

2. 調査期間

令和3年4月1日～4月20日 回答率 99%

3. 調査事項

設問	回答方法
①新型コロナウイルス感染症拡大による現在の景気への影響に対する判断	5段階（非常に影響があった／どちらかといえば影響があった／どちらとも言えない／どちらかといえば影響がなかった／まったく影響がなかった）
①の理由	自由記述
②新型コロナウイルス感染症による3カ月後の景気への影響に対する判断	5段階（非常に影響がある／どちらかといえば影響がある／どちらとも言えない／どちらかといえば影響がない／まったく影響がない）
②の理由	自由記述

令和3年4月

青森県企画政策部統計分析課

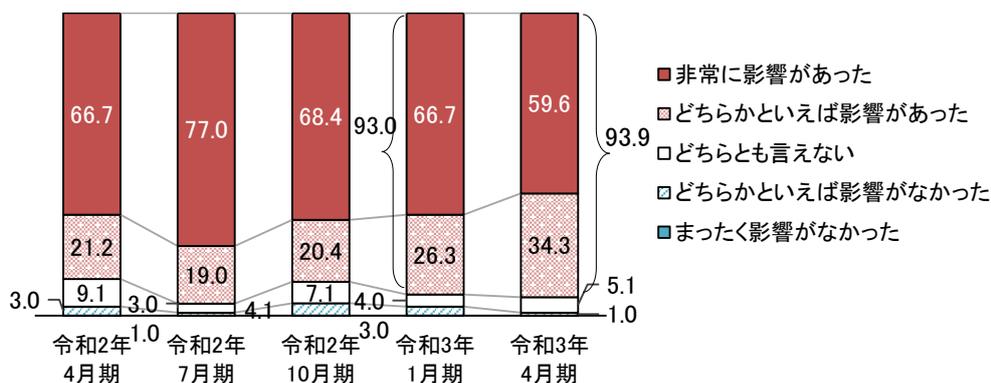
(1) 新型コロナウイルス感染症拡大による現在の景気への影響

① 県全体の動向

県全体をみると、「非常に影響があった」との回答が59.6%と最も多く、「どちらかといえば影響があった」との回答と合わせると93.9%となった。「どちらとも言えない」との回答は5.1%、「どちらかといえば影響がなかった」との回答は1.0%となり、「まったく影響がなかった」との回答はなかった。

前期調査と比べると、「非常に影響があった」「どちらかといえば影響があった」との回答が合わせて0.9ポイント増加した。

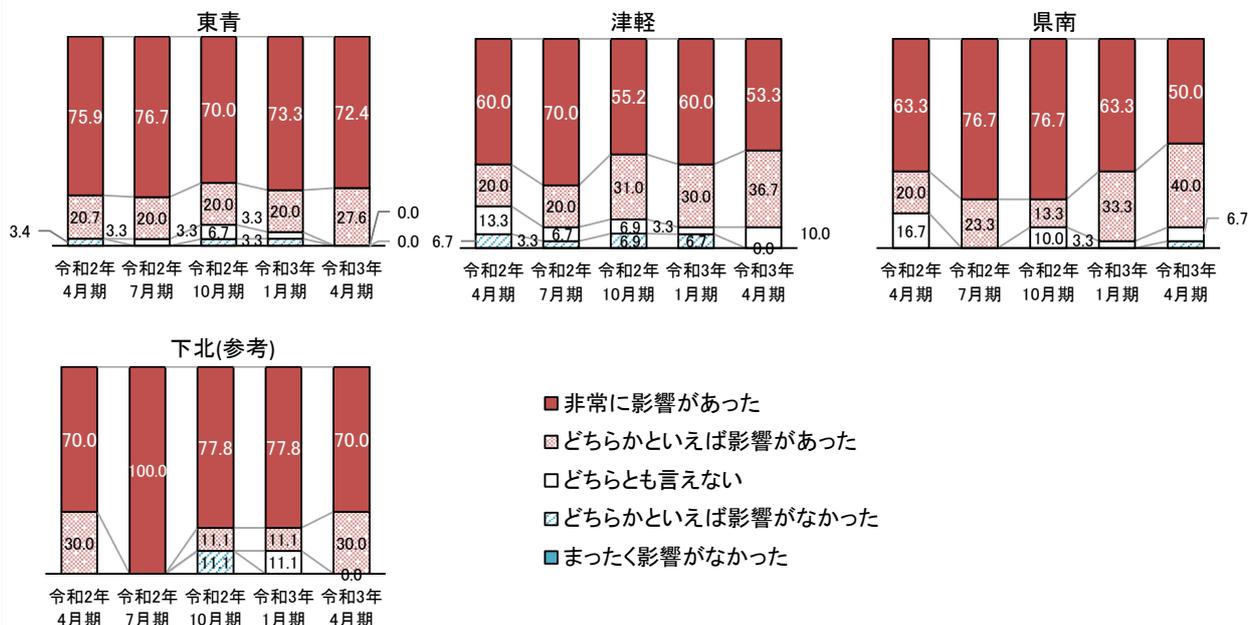
新型コロナウイルス感染症拡大による現在の景気への影響
回答別構成比(県全体)(%)



② 地区別の動向 (※下北地区については、サンプル数が少ないため参考値)

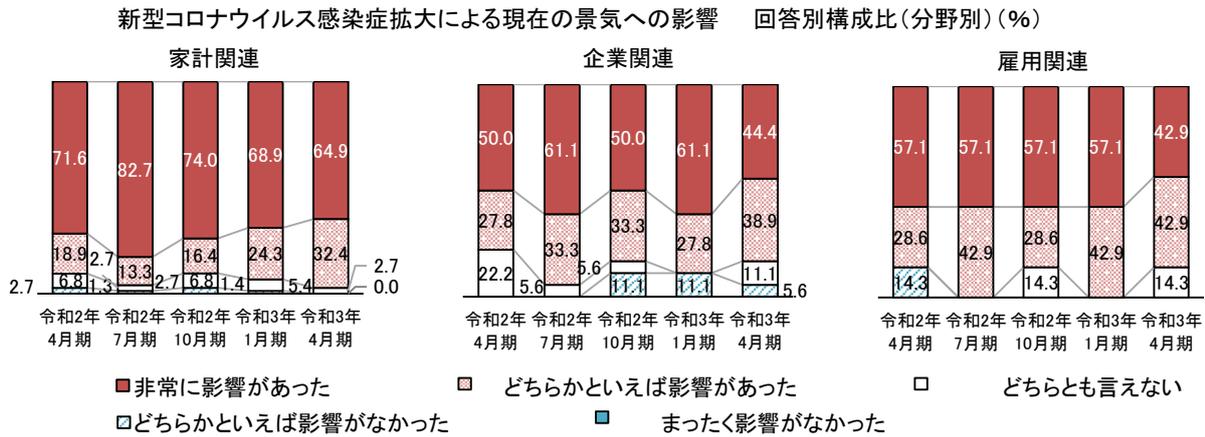
地区別にみると、全地区とも、「非常に影響があった」との回答が最も多くなっているが、前期調査と比べると割合は減少した。

新型コロナウイルス感染症拡大による現在の景気への影響 回答別構成比(地区別)(%)

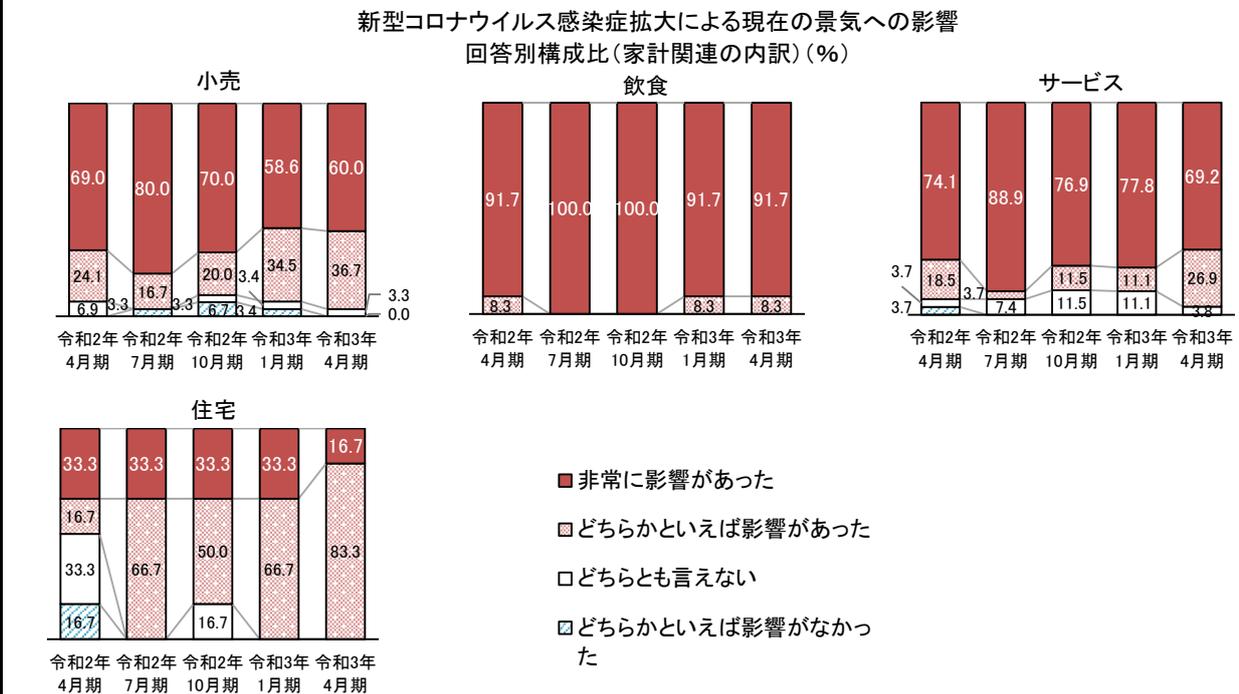


③ 分野別の動向

分野別にみると、全分野とも、「非常に影響があった」との回答が最も多くなっているが、前期調査と比べると割合は減少した。



家計関連の内訳をみると、飲食及びサービスにおいて「非常に影響があった」との回答が多く、特に飲食では9割を超える結果となった。



④ 判断理由

判断理由では、「影響があった」理由として、「感染症の発生状況が入店客数や売上に直接影響するなど、依然厳しい状況下にある(百貨店=東青)」など、県内での感染症の発生が客数や売上に影響しているとの声や、イベントや宴会等の中止、人の動きが鈍いことによる経済活動の縮小などを挙げる声があった。「どちらとも言えない」理由としては、「弊社の携わる業界に於いては急激な仕事の減少はなかった(電気機械製造=津軽)」などの声が、「どちらかといえば影響がなかった」理由としては、「地元に関しては、建設業や農業が主産業のため、全体的には大きく影響がでていないと思う(建設=県南)」などの声があった。

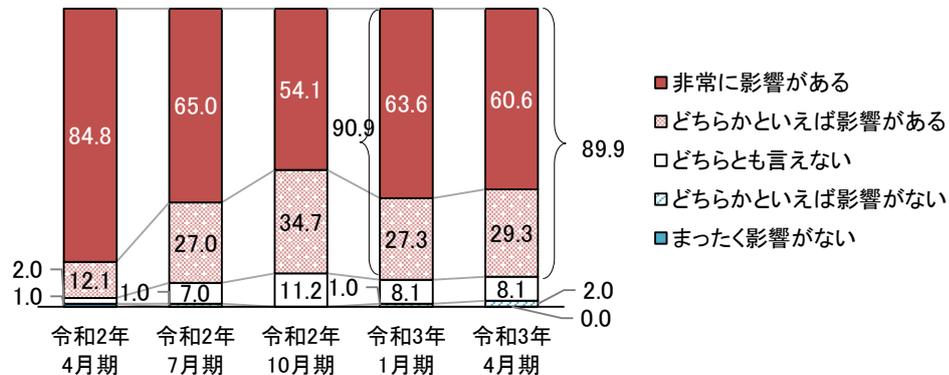
(2) 新型コロナウイルス感染症による3カ月後の景気への影響

① 県全体の動向

県全体をみると、「非常に影響がある」との回答が60.6%と最も多く、「どちらかといえば影響がある」との回答と合わせると89.9%となった。「どちらとも言えない」との回答は8.1%、「どちらかといえば影響がない」との回答は2.0%、「まったく影響がない」との回答はなかった。

前期調査と比べると、「非常に影響がある」「どちらかといえば影響がある」との回答が合わせて1.0ポイント減少した。

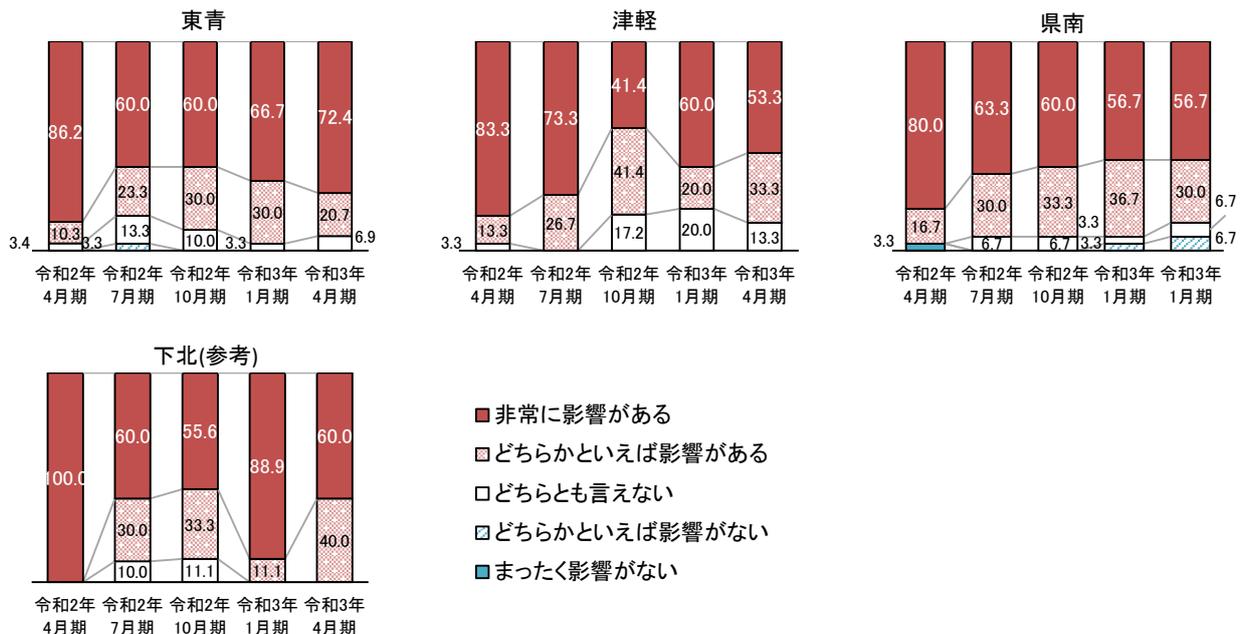
新型コロナウイルス感染症による3カ月後の景気への影響
回答別構成比(県全体)(%)



② 地区別の動向 (※下北地区については、サンプル数が少ないため参考値)

地区別にみると、全地区において「非常に影響がある」との回答が最も多く、東青では前期調査と比べて割合が増加した。

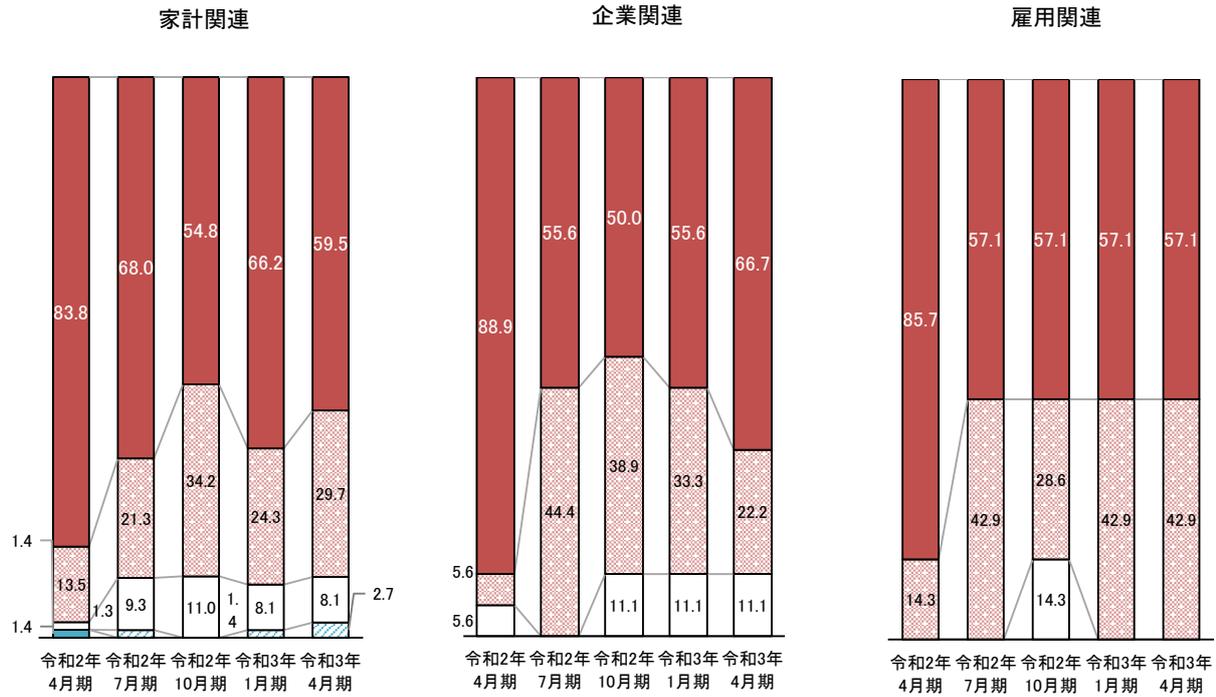
新型コロナウイルス感染症による3カ月後の景気への影響
回答別構成比(地区別)(%)



③ 分野別の動向

分野別にみると、全分野において「非常に影響がある」との回答が最も多いが、家計関連では前期調査と比べて割合が減少した。

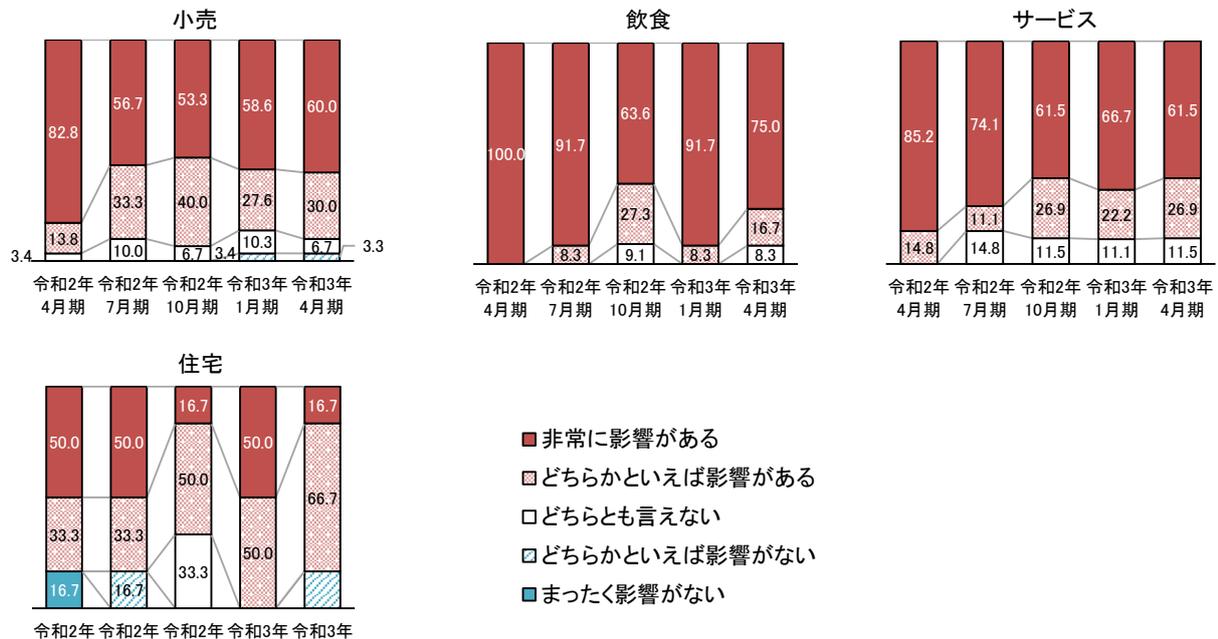
新型コロナウイルス感染症による3カ月後の景気への影響
回答別構成比(分野別)(%)



- 非常に影響がある
- ▨ どちらかといえば影響がある
- どちらとも言えない
- ▤ どちらかといえば影響がない
- まったく影響がない

家計関連の内訳をみると、住宅を除いて「非常に影響がある」との回答が多いが、飲食及びサービスでは前期調査と比べて割合が減少した。

新型コロナウイルス感染症による3カ月後の景気への影響
回答別構成比(家計関連の内訳)(%)



- 非常に影響がある
- ▨ どちらかといえば影響がある
- どちらとも言えない
- ▤ どちらかといえば影響がない
- まったく影響がない

④判断理由

判断理由では、「影響がある」理由として、「新型コロナウイルスワクチン投与開始により、景気が上向くことを期待(スーパー=東青)」など、ワクチン接種による景気の回復に期待を寄せる声がある一方で、「ワクチンの見通しがたたず、発症者数も今と変わらず推移すると思うため(住宅建設販売=県南)」など、ワクチンが行き渡るまでの不透明感を挙げる声があった。また、感染者やクラスターが増加していることによる影響を懸念する声もあった。「どちらとも言えない」理由としては、「全く先が見えない状況でわからない(観光名所等=県南)」など、先行きが不透明な点を挙げる声があった。

(3) 判断理由

① 新型コロナウイルス感染症拡大による現在の景気への影響

現在の影響	分野	地区	業種	理由
非常に影響があった	家計	東青	スーパー	来店頻度が減りましたが、内食需要の高まりにより、客単価が上昇しました。
			百貨店	営業時間や一部従業員の勤務時間の短縮、取引先からの派遣時間や日数の縮小は現時点でも続いています。また、感染症の発生状況が入店客数や売上に直接影響するなど、依然厳しい状況下にあると感じます。
			家電量販店	4月5日から宮城県、大阪府、兵庫県で「まん延防止等重点措置」が5月5日まで適用され、青森県でも往來の自粛が呼びかけられており、先行きの不透明感があるため、青森市内で大規模なクラスターが発生しているため外出を控える傾向が続くと考えられるため。
			コンビニ	この場所は会社員が多い為、在宅勤務が多くなり、出勤する人も減った為。
			パチンコ	来店客数が落ちています。
			一般飲食店	飲食に限らず色々な業種でコロナは変化をもたらしています。何よりも人の心が不安を抱えていますので、それが経済に影響しています。人の心が物品を買う消費活動にこのように影響を及ぼすのかというのをこの一年とても感じています。安心安全、これを心がけ仕事しなければとつとめています。
			スナック	感染者やクラスターの場所は明確に提示してほしい。
			衣料専門店	大都市ほどではないが外出規制、過度な萎縮報道が地方まで広がり響いている。
			卸売業	飲食店への酒類の売上が減少。業務用業態の売上が戻らない。
			都市型ホテル	宿泊並びに宴会部門については、新型コロナウイルスの感染拡大は非常に大きく、日々動いている。間際まで予約が入らない傾向が続き、更にキャンセルもこちらに一方的にリスクが有るものが多い。対策経費を含め、助成金やキャンペーン等を行ってもらい、助成金には助けられているが、先行き不透明なことが経営上も安定的に考えられず大きな懸念材料となっている。
			旅行代理店	ツアーを企画、募集しても集客なしの状態です。
			観光名所等	クラスターの発生報道があると、修学旅行や団体予約、貸会議室のキャンセルがある。
			タクシー	飲食や宿泊関連のみに限らず、大手メーカーの青森支社・青森支店などの撤退や、北東北でいえば盛岡への集約統合移転など身の回りを見渡せばビジネスの活動拠点が次々と減ってゆく中、青森の景気に関して良い面は何ひとつないと思ってしまう。
	津軽		設計事務所	老人ホーム等、特にコロナに敏感な職種のクライアントからの仕事が多いため、計画が延期となることで売上が激減となった。
			スナック	飲食店や接待を伴う我々のお店は感染対策をしても敬遠される対象なのでとても厳しい状況です。
			一般飲食店	青森県はコロナ感染がステージ2であるにも関わらず、メディアで毎日感染者数を煽り立てているため、各企業での自粛が続いている。
			コンビニ	イベント事が縮小されたり、スポーツイベント等も縮小しているので人の動きが悪く、コンビニを使う人が減っている。

現在の影響	分野	地区	業種	理由
非常に影響があった	家計	津軽	一般小売店	当店は接触型対面販売であり、飲食業や観光業ほどではないが、客数減で大変厳しい状況である。
			商店街	今年の冬は国の緊急事態宣言もあり、とにかく観光客は少なかった。また、マスコミやコメンテーターによる過度な報道が必要以上に不安を呼び、景気にかなりダメージを与えている様に感じる。
			観光型ホテル・旅館	休館中。
			旅行代理店	まだまだ感染拡大が懸念され、人の移動が極端に少ない。日本各地での感染拡大により、旅行はほぼ壊滅状態。
			観光名所等	同業者からの情報。
			都市型ホテル	宿泊・宴会・レストランを主業務としているため真先に影響を受け、最後まで影響が続くため。
			パチンコ	不要不急の業種なので。
			衣料専門店	結婚式や会議が無くなった為スーツの需要がなくなった。
		県南	スナック	夜の飲食店なので、大打撃でした。お客様が来なくなりました(4割減くらい)。
			タクシー	県内でも、毎日のように感染が報道されており、皆さんはまるで自分のことのように心配して、外出を控えている。
			卸売業	外食産業店に酒の卸業務をしているが、閉店または時間短縮をしているので、売上がない。
			レストラン	青森県内で感染者が出たり増えたりすると、お客様から予約のキャンセルがでたり、来店人数が減ったりします。6府県の緊急事態宣言解除になって、県外からの来店のお客様が増えました。
			商店街	生活スタイルが大きく変わったので、消費スタイルも大きく変わったと感じる。
			コンビニ	客数・売上の減少。
	百貨店		8月、12月の帰省シーズンの需要が例年の2割まで落ち込んだ。	
	旅行代理店		旅行業は飲食店と同様に影響大です。	
	ガソリンスタンド		経済活動、個人的活動を含め、自粛ということで行動に大きな制約がかかり、個人消費等の冷え込みを感じます。	
	衣料専門店		外出自粛。	
	下北	都市型ホテル	かろうじて宿泊客は8割程度まで回復してきたものの口宴会等は通常時の4割程で推移してます。	
		コンビニ	売上10%落ちた。飲食店の人は本当に大変そう。	
		タクシー	売上が下がったまま回復しない。	
		一般飲食店	県外からのお客様にはおことわりしたり同じ県内でも感染者の多い所へは出かけないように心がけている。	
レストラン		去年は、コロナ影響で、とても厳しかった。		
企業	東青	経営コンサルタント	営業活動が制限されているためコロナウイルス感染拡大の影響があった。首都圏に発動された緊急事態宣言が解除されたことで安心感もあったが、一方でクラスター発生による心理的なダメージが強くなっていると思われる。	

現在の影響	分野	地区	業種	理由
非常に影響があった	企業	東青	広告・デザイン	人が集まる多種多様なイベントが中止。会食の自粛、観光客の減少により、経済活動が縮小。
			食料品製造	関係する店の閉店口経費負担の増加口使い捨て薄手手袋の高騰が特にひどいです。
		津軽	広告・デザイン	多くの業種の方々が行動抑圧を強いられ、本来の業務が出来ず、企業業績は下降し続けている。
		県南	経営コンサルタント	人の移動が制限されている。人の移動と経済がこれほど密接にリンクするものとは思わなかった。□
			飲料品製造	ホテル、飲食店などでの大人数での会食が全く行われなくなり、それが今に続いている。夜の飲食街にもあいかわらず人影がまばら、また飲む意欲も減少しているように感じられる。
			広告・デザイン	イベント中止が続き、それで失った収益が大きかったのですが更に、その状況が続いています。イベントは中止か縮小傾向で、今後、この状況が長く続くようであれば会社を維持することもむずかしいと思います。支援が欲しいと思います。
	下北	食料品製造	コロナの影響しかない。	
	雇用	東青	新聞社求人広告	営業活動の自粛、制限、地域間移動制限などをせざるをえない状況で思うように企業活動ができていない。
求人情報誌			ワクチン接種がいきわたるには、3か月ではまだまだたと思う。変異株での感染拡大が懸念される。	
どちらかといえば影響があった	家計	東青	ガソリンスタンド	レンタカー給油が非常に少ないのは、人が動いていない証拠。
			乗用車販売	周りの一般企業にはあまり影響が出てないと思うがサービス業、飲食業などでは経営が非常に厳しいという声が多く聞かれるから。また、知人の奥さんもパートですがコロナの影響で解雇されたから。
			美容院	自分の所は年配の方が多いため感染を気にしている人が多く回数は少なくなっています。
			設計事務所	メーカー営業の往来がなくテレワークでの情報のやりとり、成果が悪く日常の仕事に影響があるそうです。
			住宅建設販売	4~5月緊急事態宣言から土地問い合わせ、ネット返答が急増し大幅受注増となった。逆に今年に入ってから、コロナでイベント来場者からあまり出かけたくないと、来場数減少(クラスターが出ると特にひびく)。
			商店街	家にいる時間が増えたことにより、家の中のものに関する修繕、消耗による購入物が増えたように思う。
	津軽	スーパー	来店客数が減って、客単価が上がっている。	
		住宅建設販売	動きが鈍いように感じる。又、先延ばし感がある。	
		美容院	これだけ各地での広がりがあるれば、どうしていいか良い対策が見つからない。取り合えず大都市が落ち着くのを望む。	
		県南	一般飲食店	当然ながら売り上げ「減」に尽きる。

現在の影響	分野	地区	業種	理由
どちらかといえ ば影響があった	家計	県南	住宅建設販売	コミュニケーションの大きなツールである飲み会、会合、接待がなくなり、取引先との距離が遠くなったと感じる。日方でそれに係る出費は減った。
			一般小売店	生活必需かそうでないかが1つの分かれ道だが、趣味嗜好でもコロナを追い風にしている商売もある。これまでにない発想を持ち商売を続けたい。
			スーパー	衛生関連、内食需要増。
			家電量販店	3月まで特別給付金と補助金等が対策として出され、売上のプラスになっている部分が多い。その他インターネット巣ごもり需要もプラス要素に動いた。
			観光名所等	観光バス利用のお客様がかなり減少した。
			設計事務所	あくまで現状は変わらないが、という回答。来年度以降は見えていない。
	下北	スーパー	昨年は、巣ごもり需要により、子供たち・家庭内で過ごす時間に関するものがよく伸びたが(TVソフト、ジグソーパズル)本年は不振。	
		ガソリンスタンド	生活自体は大きく変わってはいないが、会合や飲む機会が激減したので、ホテルや飲食店は相当影響していると思われる。	
	企業	東青	建設	観光関連を中心とした顧客からの受注に影響が出ている。
			津軽	食料品製造
県南		経営コンサルタント	非常に影響があった飲食業、観光関連業種、結婚式関連業種及びその周辺関連業種は、経済活動が未だ停滞したまま回復の傾向が見えない。「緊急事態宣言の影響緩和に係る一時支援金」等も、なかなか要件にびったり合わない使いづらいと聞く。せめて雇用調整助成金の活用で離職者をくい止めて欲しいが、特例期間の終わりがせまって来ていて、今後どうなるのか心配だ。	
		紙・パルプ製造	テレワーク拡大によるペーパーレス化加速	
		電気機械製造	昨年は人の気持ちが落ち込み自粛や移動制限で実際のお金の巡りも悪かった。製造の仕事で言えば、2020年は多少忙しくなるサイクルだったものが年末まで低迷状況であった。	
食料品製造		外出自粛		
雇用	東青	人材派遣	コロナウイルスに関する事業での仕事は増えたが、一般的な企業からの仕事は減少しているため。	
	津軽	新聞社求人広告	新型コロナの飲食店クラスター発生などで会合や飲食の機会が激減した。経営が厳しい店は少なくないだろうし、廃業する運転代行社も多い。	
	県南	新聞社求人広告	まだまだイベント等の中止が続いている。	
どちらともい えない	家計	県南	美容院	市内全体の感染者が多くない事もあり、あまり耳にしないうです。静かに進行中かもしれませんが、一人一人が自覚することだと思います。
	企業	津軽	電気機械製造	弊社の携わる業界に於いては急激な仕事の減少はなかった。ただ、世界的なコロナ禍の中にあるため、いつどのような形で影響が及ぶか懸念している。
どちらかとい え影響がない	企業	県南	建設	地元に関しては、建設業や農業が主産業のため、全体的には大きく影響はでていないと思う。しかし、各種イベントや会合の中止、移動自粛で旅行業や飲食業など、その産業に関係する企業は疲弊状態にある。

② 新型コロナウイルス感染症による今後の景気への影響

今後の影響	分野	地区	業種	理由
非常に影響がある	家計	東青	スーパー	新型コロナウイルスワクチン投与開始により、景気が上向くことを期待しています。
			一般飲食店	政策が人々にもものすごい影響を与える部分があれば、細心の注意をそれぞれに人は払うので、どんなに進められても、人は出て歩かなかったり、とても簡単ではありませんね、コロナは気をつければ絶対だいじょうぶというわけでもなく、知らずにうつったりしてるみたいなので本当こわいですね。かといって予防は大事、気をつけて営業、そして維持していきたいと思うばかりです。毎日を過ごすので精一杯です。
			一般小売店	とにかくにも人流が戻るか否か、これに尽きる。
			衣料専門店	ワクチン効果が出るのは6月以降との話。直近、直噴的(ワイドショー的)な数字だけでなく、世界的事例を踏まえ、将来的に対応を科学的数字を元に導いてほしい。
			家電量販店	青森市内で大規模なクラスターが発生しているため、買い物などの外出を控える傾向が続くと考えられるため。
			卸売業	青森市内でのクラスターの発生で感染の拡大。市中感染の恐れがあり、消費が低迷する。
			旅行代理店	ある程度コロナが収まらないうちは、お客様の動きはないと思います。
			住宅建設販売	クラスター発生直後、イベント来場に大きな差があるため非常に不安です。
			コンビニ	まだまだコロナウイルスの感染者やクラスターなど増えている為。
			百貨店	ワクチン接種開始による安心感が得られるかと思いましたが、変異種の発生など不安要素もまだ多く、お客様の動向に影響しそうです。
			都市型ホテル	回復傾向が見られていたものの、1年を経過して未だ不安定な状況で、春のGWを迎えることになってしまった。この後ねぶた祭りや年を通して一番の売上のある紅葉時期に戻らなければ非常に厳しい。観光業界はインバウンドを含め国内旅行全体で大きな影響を受けている。
			観光名所等	コロナウイルスの感染状況により、イベント開催の有無が決まる。集客イベントが開催されないと影響がある。
		タクシー	ワクチン接種の方向性は決まったものの、それが一般全体にまで回るのが一体いつになるのかが見えてこないままでは先行きなど全く見通せません。まだ地方に居るとはいえ感染拡大の第4波はとても気がかりです。	
		パチンコ	とにかく、ワクチン接種が進まないと改善されないと思います。	
		津軽	コンビニ	安心して生活出来る様になることを願う。
スーパー	首都圏・関西などにおける変異株ウイルスの拡がり方が地方にも及ぶのは時間の問題だと思う。困らなければ、特に飲食店などは今の状況より更に悪化するのではないかな？			
レストラン	平常のさくらまつり期間の売上と比較すると3割程度しか見込めません。			

今後の影響	分野	地区	業種	理由
非常に影響がある	家計	津軽	都市型ホテル	宿泊・宴会・レストランを主業務としているため真先に影響を受け、最後まで影響が続くため。
			観光名所等	変異株の来襲。
			商店街	さくらまつりなどの大きなイベント及びGWが終わってから、新型コロナウイルス感染者急増や、クラスター多数発生となった場合、景気にかなり悪影響が生じる。それこそ「さくらまつり開催してサクラスター」とか言われたい事を願う。
			パチンコ	またまた感染拡大が懸念され、人の移動が極端に少ない。日本各地での感染拡大により、旅行はほぼ壊滅状態。
			衣料専門店	まだまだコロナの終息は時間がかかると思われる。
		県南	百貨店	夏祭り、帰省への影響。
			コンビニ	クラスター、変異株。もし、自分が感染したら閉店せざるを得ない。影響、大です。
			商店街	第4波がどうなるのか、また第5波が来るのか次第で大きく変わると思う。
			ガソリンスタンド	県内の発生状況から、催事等は、コロナ以前と同様ではあり得ないことから、大きな影響があるものと思われます。
			スナック	ワクチンがまにあうか、まにあわないかで大きくちがうと思う。
	卸売業		お客様の消費行動の影響をまろにうける事業だから。	
	衣料専門店		外出自粛消費抑制口ワクチン接種。	
	下北	レストラン	ワクチン期待しています。良い方向へ経済がむかうよう、とてもよい影響になってほしい。	
		一般飲食店	大分まだまだ影響はあると思います。収束のメドがないんですものね。	
	企業	東青	タクシー	当面は良くならないのではという予想です。
			経営コンサルタント	4月からコロナウイルスワクチン接種が始まるが、経済の活性化につながるか不透明である。
		津軽	広告・デザイン	ワクチン接種の見通しがたたない。変異ウイルスの影響が未知数。
			食料品製造	人の移動の制限等が今より厳しくなりそうだから。
		県南	広告・デザイン	この状況がいつまで続くのか、確たるものが何も無く未定、不安だけが存在している。せめても、ワクチン接種の全体完了の期日がはっきりしていれば良いのですが。
			飲料品製造	「まん延防止等重点措置」など新しい対策がおこわれ、ワクチンの摂取などもはじめられている。そんな中でも全国、東北、そして県の感染者の人数が毎日あり、新しいクラスターがどこかで発生している。この状況はまだまだ続くだろうし、その状況のなかでホテルでの飲食を伴う会合や外食が回復する見込みはみえない。
広告・デザイン			業種によりますが、弊社のお客様の広告展開は、予算の削減、イベントは中止、または縮小、となるだけコストをかけない方向のようです。もちろん、コロナ感染を意識すればイベントを大々的に行うのは控えているようです。会社がもちません。	

今後の影響	分野	地区	業種	理由
非常に影響がある	企業	県南	経営コンサルタント	マスメディアは、これから先の予測について悲観的なものばかりです。景気はマインドの問題ですから、このような社会風潮ではよくなるわけがありません。
			建設	変異ウイルスの拡大、ワクチン接種の遅れ、GWなどの長期休暇到来、気持ちのゆるみ、忍耐の限界など、多くの要因で感染拡大となり、景気は一層悪化する
			食料品製造	営業活動が制限されているためコロナウイルス感染拡大の影響があった。首都圏に発動された緊急事態宣言が解除されたことで安心感もあった。
			電気機械製造	新型コロナがワクチンで対策できるかで大きく影響される。米・中・欧に先行されて日本が遅れば、ビジネス往来も再開できず日本の将来に大きなダメージになる。そうならないことを切に願う。
	雇用	下北	食料品製造	全てコロナ次第。
			東青	新聞社求人広告
どちらかといえ ば影響がある	家計	東青	商店街	実際の感染対策はもとより、マスコミがどのように報道するかで人々の行動には大きく影響が出るので、その内容やあり方で左右される部分が出てくるかもしれない。
			乗用車販売	これまで以上にコロナウイルスが広まれば世の中は更に自粛ムードとなり経済が回らなくなると思うから。
			ガソリンスタンド	コロナワクチン接種が行き渡るには、まだまだ時間がかかる。
			設計事務所	ワクチン接種が5割超えないと本格的経済浮上の活動は望めない、それまでは抑えながらの辛抱、先は長い。
	津軽	旅行代理店	旅行代理店	ワクチン接種がいきわたるには、3か月ではまだまだだと思う。変異株での感染拡大が懸念される。
			住宅建設販売	お客様の判断、決断にも時間が掛かる。
		設計事務所	今迄、コロナに対して慎重だった市だが、急に経済を回すためのアクセルを全開にしている様に感じる。他市で大発生しているクラスターが、我が市でも大規模なイベント開催等により同じ状況になるのではと感じる時があります。	
		家電量販店	第4波の懸念。	
		一般小売店	変異株VSワクチンの戦いであるが、何とか改善して欲しいので、「どちらかといえば影響がある」を選びました。	
		県南	タクシー	コロナワクチンの接種が行われると、皆さん気分的にも少しは落ち着くと思います。そうすると、人の動きも出て相当経済も回ると思います。早く、そうなることを期待しています。
	住宅建設販売		ワクチンの見通しがたたず、発症者数も今と変わらず推移すると思うため。コミュニケーションの大きなツールである飲み会、会合、接待がなくなり、取引先との距離が遠くなると感じる一方で、それに係る出費が減る状況が続くと思われるため。	

今後の影響	分野	地区	業種	理由
どちらかといえ ば影響がある	家計	県南	スーパー	首都圏、大阪の状況、県内の状況を見ても、警戒心はより高まるのではないか？
			旅行代理店	少しずつ良い方向に影響があればいいと思います。
			一般飲食店	これだけ各地での広がりがあるれば、どうしていいか良い対策が見つからない。取り合えず大都市が落ち着くのを望む。
			美容院	コロナが落ちつく事ができれば、集合する事が可能になり、需要が増えると思います。人との顔合わせができないのは淋しいです。
		下北	レストラン	またコロナが増えてきているので客足が減りそう。
			スーパー	今後コロナの状況により購買される物が変更されていき、前年と異なる動向が予想されるため現状は予想不可。
			コンビニ	ワクチン接種状況と日本全体の新型コロナウイルス感染者数によると思う。
			ガソリンスタンド	桜まつりが中止になり、各祭りも形態を変えて行われるようなので去年よりは良い方向に向かっていると思われるが、まだまだ元通りには程遠いようだ。
	企業	津軽	経営コンサルタント	弘前市、平川市等で老人介護施設入居者へのワクチン接種が今月下旬からどんどん進んで行く。順調に高齢者等への接種が進んで行けば、経済活動も回復傾向へ進んで行くのではないか。
		県南	紙・パルプ製造	感染の収束が見込めない。
雇用	津軽	人材派遣	3カ月前には新型コロナワクチン普及に目処がつくと思うので、これまでの自粛の反動で良い方向へ向かうのではないか。	
	県南	新聞社求人広告	7月頃までは一進一退が続くことが予想されるため。	
どちらともい えない	家計	東青	スナック	ワクチンの接種が行き渡れば、今よりは状況が良くなるかと。
			美容院	いろいろな対策は考えているでしょうが、出歩く事が少なくなった事は大きいと思います。
		津軽	美容院	ワクチンの普及に問題がありそうだ。
		県南	観光名所等	全く先が見えない状況でわからない。
	企業	津軽	電気機械製造	弊社の携わる業界に於いては急激な仕事の減少はなかった。ただ、世界的なコロナ禍の中にあるため、いつどのような形で影響が及ぶか懸念している。
どちらかとい えば影響がない	家計	県南	設計事務所	今年度は大丈夫だと考えている。
			家電量販店	3月までと4月までは前年と比較してプラス、5月以降は前年が特別給付金と大きく前年を上回っている事から。